

沖縄の方言について

大谷・小坂田・黒田

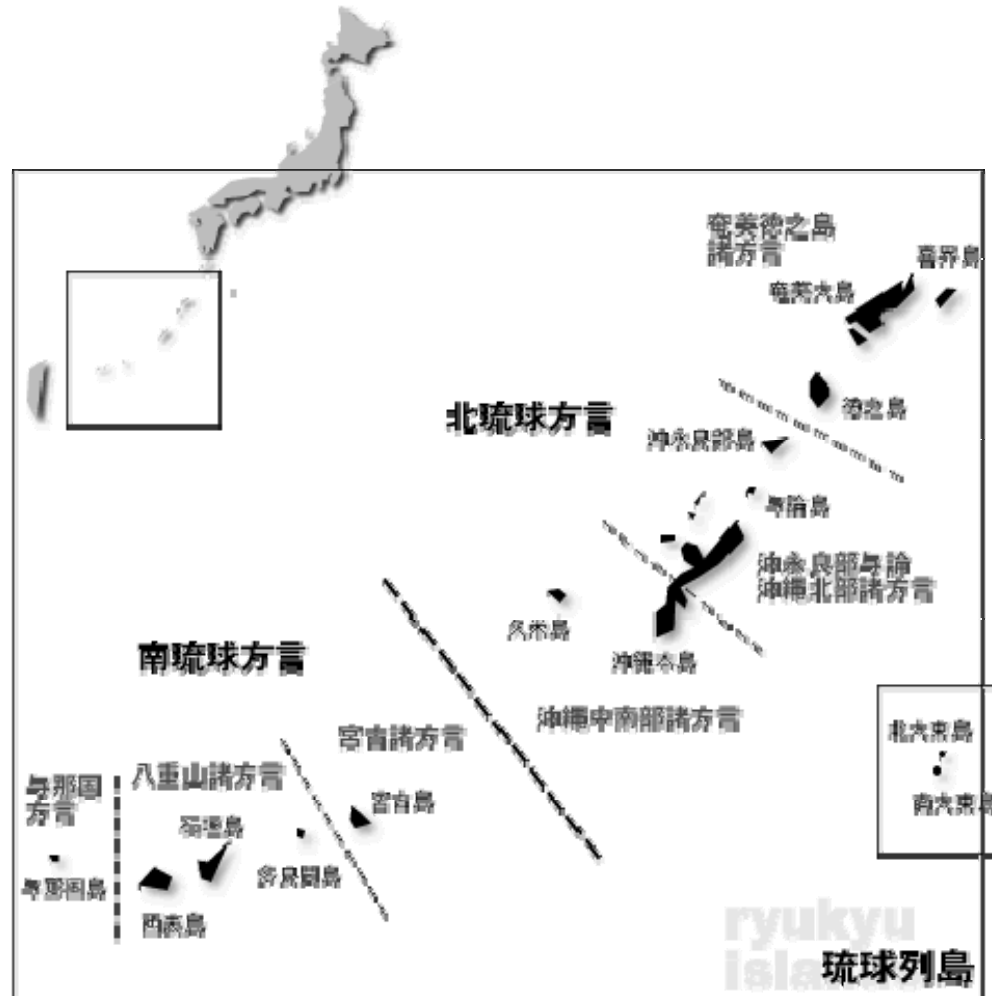
動機

- 修学旅行で行ったから
- 方言の訛りが1番激しそうだったから

沖縄弁？

- ・沖縄の言葉は、方言ではない(日本語でない)
- ・正しくは「琉球語」「南東方言」「沖縄語」
- ・琉球語には奄美・沖縄・宮古・八重山・与那国
・国頭の6つの方言がある
⇒それぞれの地域以外では通じないこともある

琉球語の下位区分



<http://ryukyu-lang.lib.u-ryukyu.ac.jp/intro/abs.htm>

沖縄の方言の特徴

- よく言葉の語尾に「～さあ」とつき、語尾の発音が上がる
- 基本的に言葉遣いが丁寧である
例)「もう眠いから家に帰る」⇒「もう眠たいからおうちに帰ろうねー」
- 語尾に「～さい」とつく言葉は、女性は「～たい」と使う
例)「ハイサイ」⇒「ハイタイ」
- 母音を3つしか使わない(a, i, u)

本土方言(標準語)との関係

- ・本土方言と沖縄語との間には規則的な共通点

標準語	琉球語	例
a	a	taa(田), kasa(笠)
i	i	mii(実), ziri(義理)
u	u	juu(湯), kusa(草)
e	i	mii(目), kaami(髪)
o	u	kuu(粉), suku(底)

<http://ryukyu-lang.lib.u-ryukyu.ac.jp/intro/abs.htm>

例

	ありがとう	いらっしやいませ
奄美	アリガテサマリヤオタ	イモリイ
沖縄	ニフェデービル	メンソーレー
宮古	タンディガータンディ	ンミヤーチ
八重山	フォーラサーン	オーリトーリ

<http://ryukyu-lang.lib.u-ryukyu.ac.jp/intro/abs.htm>

まめちしき

- ・明治時代、沖縄の言葉を使うことを禁止し、標準語を定着させようとする運動があった

⇒琉球語を使った子供は、次に使った人が現れるまで、板で作った方言札を首からぶら下げるという罰を受けた(昭和まで続く)

(<http://xn--nfvr6mqoqxjl.sblo.jp/>)

- ・「かたかし」＝「おじさん」

⇒かたかしという魚の顔がおじさんに似ているため

(<http://kanasan.com/blog/2010/02/post-10.html>)

考察

- ・沖縄の言葉が方言でない理由
—長い間独立国であったため？
- ・島ごとにそれぞれ独自の方言を持つ理由
—文化が発達する前に交流がなかったため？
- ・独自の方言を持つ中にもそれぞれ発音に共通するものがある理由
—同じ国(地域)の影響を受けているため？

参考URL: <http://ryukyu-lang.lib.u-ryukyu.ac.jp/intro/abs.html>